

言葉は自分を磨く

新王子病院に移転して半月を超えました。大変でしたね。ご苦労様でした。新しい施設に移ってもいい事ばかりではありません。いろんな所の不備が目につきますし、使い勝手に戸惑うことが多いことでしょう。

先日正面玄関の柱の横にタバコの吸い殻が落ちていました。皆様はどのようにされますか。些細なことではありますが、新しい施設が更に使い易く楽しい職場にするのはあなた方です。

“はじめに言葉ありき 言葉は神と共にありき 言葉は神である”と新約聖書に書かれています。言葉はSpirit（魂）です。相手の立場、価値観を考えてから言葉を掛ける、ほんの少しの想像力、相手への思い遣りが言葉にエネルギーを与えてくれます。手短にはユーモア、愛嬌、ありがたいの感謝の言葉を掛け、肯定的な言葉で前向きに素直に対話をしましょう。

コミュニケーションとは人が人らしく生きることであって、うまくいかないのが当たり前です。疲れた時はボチボチいこう、言葉がなくても笑顔でいこう。ここで“言葉の力が心の病を乗り越えた看護師（透析業務）のノンちゃん”が書かれた本を紹介します。

たった“ひと言”の影響力

一人に好かれるシンプルな考え方ー

井上裕之 著（フォレスト出版）

新王子病院4階ロビー 私の書棚

平成26年5月14日

理事長 市丸 喜一郎